



荻野幸一さんが受賞されました！

関東管区警察局長・
関東防犯協会連絡協議会長連名表彰

荻野幸一さん(常木)が、関東管区警察局長・関東防犯協会連絡協議会長連名の防犯功労表彰を受賞されました。荻野さんは寄居地域安全防犯協会会計として、多年にわたり地域防犯活動に尽力された功績が認められて、今回の受賞となりました。



梅澤清治さんが受賞されました！

(公社)埼玉県防犯協会連合会長・
埼玉県警察本部長警視監連名表彰

梅澤清治さん(今市)が、(公社)埼玉県防犯協会連合会長・埼玉県警察本部長警視監連名の地域安全功労表彰を受賞されました。梅澤さんは寄居地域安全防犯協会理事として活動し、多年にわたり地域防犯活動に尽力された功績が認められて、今回の受賞となりました。



高橋武義さんが受章されました！

旭日単光章

高橋武義さん(赤浜)は、平成3年5月から15年5月までの12年間にわたり寄居町議会議員として地方自治の振興発展に貢献されました。議員在職中は議会議長をはじめ、寄居地区衛生組合議会議長などの要職に就かれ、町の発展と住民の福祉向上に貢献され、今回の受章となりました。



松本勇さんが受賞されました！

埼玉県知事表彰(地方自治功労)

松本勇さん(中町)は、平成11年5月から23年5月までの12年間にわたり、寄居町議会議員として地方自治の振興発展に貢献されました。議員在職中は議会議長をはじめ、産業建設常任委員会委員長等を歴任し、町政発展に大きく貢献され、今回の受賞となりました。

寄居町の 民話とは何ぞや？

小母田稲荷のきつね

おふすま あかはま
男衾の赤浜に、昌国寺というとても有名なお寺がありま
す。このお寺のわき道を東上線の線路ぞいにあるいていく
と、道のかたわらにお稲荷さまのほくらがあります。この
お稲荷さまは、小母田稲荷とよばれています。
むかしから、男衾のこどもたちは、このお稲荷さまの道
をとおつて鉢形の小園にでて、寄居まであるいていきまし
た。とくに、寄居でお祭りがあるときには、こづかいをも
らつて祭りを見にいのが楽しみのひとつでした。
東上線がのびてきて、電車で寄居までいけるようになって
も、電車に乗らずにお稲荷さまの道があるいていきまし
た。電車にのるとお金がかかるので、こづかいが少なくなっ
てしまいます。それで、こどもたちはがんばつてあるいてい
たのだそうです。
ある日のことです。いつものように、お稲荷さまの道
あるいている人がいました。小母田稲荷のそばまでくる
と、一匹のきつねが道をふさぐように横になり、きもちよさ
そうにねむっていました。それを見てその人は、小石をひ
ろつてきつねに投げつけ、追いはらつてしまいました。
その日の夜の事です。寄居のほうからかえつてきた人

が、小母田稲荷の道があるいていけると、
「こつち、こーい。」
と、だれかが呼ぶ声がきこえてきました。その人は声のす
るほうへあるいていくと、また、
「こつち、こつち。」
と、呼んでいます。声につられてあるいているうちに、自分
の家がわからなくなつてしまい、気がつくと同じところを
何回もぐるぐるとまわつていたのでした。どうやら、この人
はきつねにだまされてしまったのでしょう。きつねは、この
人に石をぶつけられたと思ひ、かんちがいして仕返しをし
たのでしようが、とんだ人ちがいをしたようです。
(現在、昌国寺から線路沿いに歩いて行く道はないようです。)



出典「こどものための寄居町民話集」